



初めまして。
訪問看護ステーション なぎ 管理者の穴戸です。

私には、
” 精神障がいになった祖父に向き合えずに別れた悔しい経験”
があります。

父がいない私の家庭では、
祖父が父代わりとして支えてくれました。
そんな祖父がある日突然、精神疾患にかかりました。
様々な治療が始まりましたが、
「精神病だから、この薬を飲みましょう。」
「精神病だから、規則正しい生活をしましょう」など
主語が“祖父”ではなく、“病気”になっている事に疑問を持って
いました。
その後、祖父は、次第に家族へ攻撃性が向き入院する事に。
祖父や家族、医療者の方も尽力しましたが、回復することなく
一生を遂げました。

私は
「病気」に対しての治療はできたが「祖父自身」にはふさわしかったのか？
「祖父自身」の性格、生活リズム、家族の関わりを踏まえた満足
できる関わりができたのか？
そんな疑問が頭の中から離れず悩んだ末に、
私自身が訪問看護師として、

治療の主語を『病気』から『あなた自身』へと変えること
”あなた自身” ”家族” ”支える人” にとって
安心できる居場所を創ること

を決意しました。

大丈夫です。1人ではありません。
共に一日ずつ歩いていきましょう。

経歴・国立病院にて精神科看護、依存症治療、認知行動療法などを学ぶ
・地域医療を経験



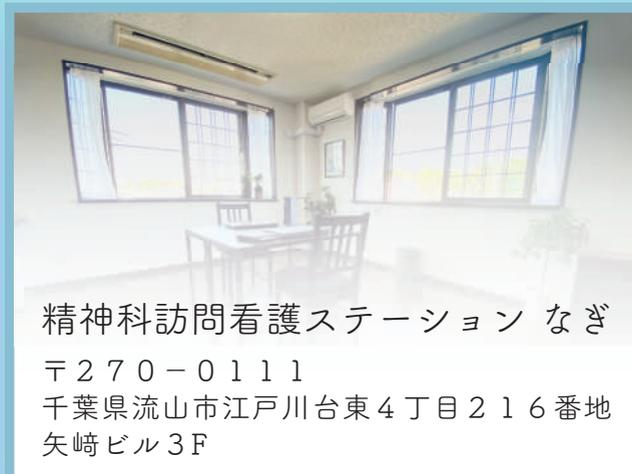
【訪問エリア】

野田市

流山市

松戸市

※その他のエリアの相談も受け付けています



精神科訪問看護ステーション なぎ

〒270-0111
千葉県流山市江戸川台東4丁目216番地
矢崎ビル3F



ぐりーんぼす
江戸川台4丁目の停留所を降りて
目の前の白い建物の
3階になぎがあります

- ふれあいの居場所 -
月1回、なぎ事務所で
ワークショップを開催！

精神科訪問看護ステーション なぎ

こころの悩みを抱える方専門の訪問看護

TEL：04-7192-6124

FAX：04-7199-9679

MAIL：nagi29@flear.net

営時間 8：30～17：30

休日：土・日
(土日祝でも柔軟に対応します)

ホームページ



なぎ公式 LINE

